

V. 放送視聴について

1. NHKテレビ・ラジオの活用

NHK高校講座（Eテレ、ラジオ第2）は、通信制高校で学ぶ人のために放送されています。通信制の学習は、自宅での継続的な自学自習が基本であり、その学習の参考になる番組です。またスクリーニングで見聞きすることができない映像や朗読などもあります。番組はインターネットやスマートフォンでも視聴できます。放送時間帯・曜日・内容については、NHK高校講座ホームページ <http://www.nhk.or.jp/kokokoza/> を参考にしてください。ただし放送予定は変更されることもあります。

2. 面接時間数の免除について

番組を視聴し、学習した内容をまとめた「放送視聴カード」を提出することで、面接時間数が免除される科目もあります（2番組で面接時間数1時間分）。免除される面接時間数の限度は下に示しています。免除を希望する人は、下記の手順に従って放送視聴カードを提出しましょう。

放送視聴カード提出までの手順

- ①27～28 ページの放送視聴カードをB4版に縮小コピーする。※学校でB4版の放送視聴カードを受け取ることもできます。その場合は年次担任に申し出てください。
- ②各科目の面接時間数免除に活用できる番組の範囲を確認する。レポートの表紙などに指示がある科目もあるので内容を確認する。
- ③2つの番組を視聴し、それぞれの番組内容、質問・感想をまとめる。
※内容が不十分な場合には、面接時間数として認められません。教科書・学習書なども見てまとめましょう。
- ④レポートと同様（11 ページ参照）に、放送視聴カードを15円分の切手を貼った返信用封筒（緑色）へ入れる（放送視聴カード1枚につき、1通の封筒）。
- ⑤学校に提出（レポート提出箱 または レポート郵送用封筒（黄色）を使って郵送）する。
※「放送視聴カード」の作成方法や番組の選び方、提出方法など分からないことは質問しましょう。

「放送視聴カード」の合格期限（必着）

前期……面接最終日 7月14日（日）17:00

後期……面接最終日 1月12日（日）17:00

3. 学校での視聴について

学校の機器を使って視聴できます。視聴を希望する人は、年次担任に申し出てください。

視聴可能な時間帯は本校面接のある日曜日の9:00～16:05、月曜日の9:40～16:00です。ただし、昼食時、HR・学校行事の時間、自主活動の時間には視聴できません。また、視聴覚機器等に限りがありますので希望する時間に視聴できない場合があります。

4. 放送視聴による面接時間数免除限度について

	免除限度	前期科目			後期科目		
ラジオ	1時間まで	国語総合 現代社会 数学Ⅱ	現代文B 倫理 体育Ⅲ（理論）	古典B 政治・経済	国語総合 現代社会 数学Ⅱ	現代文B 倫理 体育Ⅲ（理論）	古典B 政治・経済
	2時間まで	英語表現Ⅰ	音楽Ⅰ		英語表現Ⅰ	音楽Ⅰ	
	4時間まで	コミュ英語Ⅱ			コミュ英語Ⅱ		
テレビ	1時間まで	世界史B 地理B	日本史B 数学Ⅰ（α）		国語表現 日本史B	世界史B 地理B	
	2時間まで	物理基礎 コミュ英語Ⅰ（α）	化学基礎 家庭総合	生物基礎	物理基礎 コミュ英語Ⅰ（β）	化学基礎 家庭総合	生物基礎 社会と情報
	4時間まで	コミュ英語Ⅰ（β）			コミュ英語Ⅰ（α）		

※表にない科目は時間数免除がありません。